

4. 市域全域における景観形成

4-1. 景観計画の区域

〈景観計画区域の考え方〉

- ◆鳥取市には全域にわたって豊かな自然や歴史的資源があり、これらがその中にある市街地や集落、周辺に広がる田園等と分かち難く結びついて良好な景観を形成しています。このため、鳥取市全域を景観計画区域の対象とします。

4-2. 良好な景観形成に関する方針

(1) 景観形成の目標

本市は、日本最大の砂丘として知られる鳥取砂丘をはじめ、紺碧の日本海や湖山池、清らかな流れの千代川、市街地にそびえる久松山など、水と緑豊かな自然景観を多数有しています。また、山城の鳥取城跡、鹿野城下町、因幡国庁跡など、多くの歴史的・文化的景観が当時の面影を残しており、市民そして行政が、これらの豊かな資源を後世に継承し、保全・活用していくことが今後求められます。さらに、市街地部では、山陰地方の中核都市にふさわしいにぎわいと活力ある都心再生とうるおいのある生活空間の実現、田園地域においては、自然と共生したゆとりある田園生活空間の創造が重要と考えられます。

本計画では、「恵まれた自然環境と共生し、豊かな歴史・文化が息づく生活交流都市・とっとり」を基本目標とし、20万人市民が豊かさを実感し、いつまでもいきいきと住み続けられる美しく魅力ある景観まちづくりを目指します。

【景観形成の目標】

～恵まれた自然環境と共生し、豊かな歴史・文化が息づく
生活交流都市・とっとり～

(2) 景観形成の基本方針

景観形成の目標を踏まえ、鳥取市の恵まれた環境や特性を守り・育て・活かすための全市に共通する景観形成の基本方針を以下に示します。

【景観形成の基本方針】

● 〈方針-1〉 心やすらぎ、味わい豊かな自然景観の保全・育成

①自然緑地景観(山林・丘陵地)、②自然緑地景観(海浜)、③水辺景観

● 〈方針-2〉 歴史・文化資源を活用した落ち着きと風格がある景観の形成

①歴史的景観

● 〈方針-3〉 にぎわいとうるおいに富んだ街なみ景観の創造

①農山漁村景観、②住宅地景観、③商業業務地景観、④工業地景観

● 〈方針-4〉 まちの個性に彩られた美しい公共空間の形成

①道路景観、②公園緑地景観、③公共施設景観、④公共サインの整備

● 〈方針-5〉 市民との協働による景観まちづくり

①市民参加によるまちづくり、②市民マナーの向上

● 〈方針-1〉 心やすらぎ、味わい豊かな自然景観の保全・育成

①自然緑地景観（山林・丘陵地）

- ◇市街地の背景や眺望対象となっている山のスカイライン（空を区切って作る輪郭）や斜面緑地の保全に努めます。
- ◇建築物や工作物は、森林や緑地に調和する形態、規模、色彩となるよう誘導します。
- ◇開発においては、事前協議等により周辺の地形や植生等環境に与える影響を最小限になるよう努めます。
- ◇長期的な管理計画に基づき、造林地での間伐や枝打ち、里山自然林での下草刈りなどの手入れを進め、四季の変化に富んだ彩り豊かな森林の保全・創出に努めます。

◆景観形成のイメージ

- ・景域全体を包み込む山林の山並みと稜線の保全に努めます。



【福部地域の山並み】



【用瀬地域の山並み】



【鹿野地域の山並み】

②自然緑地景観（海浜）

- ◇海浜の開放感を確保するため、建築物は極力セットバック（敷地境界線から後退させて建てる）し、緑化をうながします。
- ◇松林や松並木を適切に維持管理するとともに、被害木跡地に補植を行い、海浜らしい魅力的な連続景観の形成に努めます。
- ◇海岸侵食対策として、景観に配慮した潜堤（離岸堤）等を計画的に整備することによって、海浜の安定化を図ります。

◆景観形成のイメージ

- ・鳥取のシンボルである砂丘景観の保全に努めます。
- ・海辺の高台に位置する視点場の確保や保全に積極的に努めます。
- ・鳥取の海浜風致になじむクロマツ等の適切な維持管理に努めます。



【鳥取砂丘】



【魚見台】



【福部町の砂丘道路】

③水辺景観

- ◇堤防や河川敷を活用した親水空間の創出、沿岸の緑化・修景、プロムナード（散歩道・遊歩道）整備など、うるおいのある水辺景観の形成に努めます。
- ◇護岸等の整備にあたっては、生態系や景観に配慮した自然河岸の整備に努めます。
- ◇美しい橋梁の整備に努めるとともに、橋上や橋のたもとからの眺望景観を大切にします。

◆景観形成のイメージ

- ・千代川、湖山池など地域の骨格を形成する水辺環境を積極的に保全し、自然性の高い生態系に配慮した水辺景観の形成に努めます。



【千代川河口付近】



【千代川上流部】



【湖山池】

● 〈方針-2〉 歴史・文化資源を活用した落ち着いた風格がある景観の形成

① 歴史的景観

- ◇ 史跡周辺の道路、河川、田園集落地等では、歴史的環境に調和した閑静なたたずまいを持った景観を維持・保全します。
- ◇ 市街地内の歴史的な街なみは本市の観光拠点にふさわしい景観形成を目指し、住民の協力のもとで現況の形態や色彩等の維持に努めます。

◆ 景観形成のイメージ

- ・ 鳥取城跡、因幡国庁跡等の史跡及びその周辺の自然景観を保全し、落ち着いた風格のある歴史的環境の維持に努めます。



【鳥取城跡】



【因幡国庁跡】



【宇倍神社】

● 〈方針-3〉 にぎわいとるおいに富んだ街なみ景観の創造

① 農山漁村景観

- ◇ 優良な水田の保全、耕作放棄地の再生・利活用等に取り組み、良好な田園風景や水辺景観と一体となったゆとりとるおいのある景観の形成に努めます。
- ◇ 建築物や看板・擁壁等の工作物は、田園景観と調和したデザインに誘導し、生け垣等の緑化を促進します。
- ◇ 既存の農村集落の形態や緑地の維持に努め、特に屋根並みの一体感を保全します。
- ◇ 鎮守の森や屋敷林が見られる場所では、その保全を進め、建築物が緑の中に見え隠れする集落景観を守り育てます。
- ◇ 美しい海岸線にたたずむ漁業集落景観を保全するとともに、港町の活気と個性が感じられる漁村の風景づくりに努めます。

◆ 景観形成のイメージ

- ・ 市街地の背景となる田園景観の保全に努めます。



【国府町の田園地域】

- ・ 個性的なラッキョウ畑景観の活用に努めます。



【福部町のラッキョウ畑】

- ・ 身近な自然である鎮守の森を守り育てます。



【倉田八幡宮の鎮守の森】

- ・ 美しい海岸線にたたずむ漁業集落景観の保全に努めます。



【船磯集落(気高町)】

②住宅地景観

- ◇敷地内の植栽や生け垣の設置等の推進により、緑豊かなうるおいのある住環境を創出します。
- ◇建築物の高さや屋根形状、色彩等を統一することによって、道路面から見て連続感が感じられる街なみへの誘導を図ります。
- ◇外壁等の材質は、地域の風土に合った自然素材の活用に努め、周辺景観との調和に配慮します。
- ◇屋上設備や室外機等は、通りから目立たない配置、建築物と一体的な意匠、または緑化による修景等に努め、周辺景観との調和を図ります。
- ◇計画的に整備された住宅地は、豊かな住環境の継承を図るため、地区計画や緑化協定、建築協定等による良好な街なみの維持・向上を促進します。

◆景観形成のイメージ

- ・敷地内の植栽や生け垣の設置等の推進により、緑豊かなうるおいのある住環境を創出します。



【つのいニュータウン】



- ・歴史的な街なみでは、和風のたたずまいを大切にし、建築物や外構の意匠等に配慮することが求められます。



【鹿野町の街なみ】



③商業業務地景観

- ◇建築物・工作物や広告物等は、位置、形態、色彩等について規制、誘導を行い、統一感のある美しい景観形成に努めます。
- ◇近年増加している空店舗や空地は、連続したにぎわいのある景観を確保するため、事業者や地域住民との協働による有効活用を推進します。
- ◇歩行者が歩いて楽しい快適で魅力的な空間形成を図るため、歩道や広場整備における統一的なデザインづくりや電線類の地中化等を推進します。
- ◇中高層建築等が集中する地域は、圧迫感や周辺景観との違和感の解消を図るため、敷地周囲の緑化を促進するとともに、久松山のランドマークを阻害しないように努めます。

◆景観形成のイメージ

- ・鳥取駅周辺市街地においては、城下町としての歴史的環境を大切にするとともに、久松山への山あて景観の保全に努めます。



【久松山への山あて景観】

- ・街路樹など緑の積極的な導入を図るとともに、建築物は奇抜な形態、デザイン、色彩を避け、都市の活力と風格を高める商業業務地景観の形成を目指します。



【鳥取駅周辺の商業業務地】

- ・屋外広告物の色彩、形状、掲出方法等の適正な誘導に努めることが求められます。



【安長地区周辺の沿道商業地】

④工業地景観

- ◇工業団地内や大規模な工場が立地する場所では、接道部分や敷地内の緑化、ポケットパーク（小公園）の創出などを進め、良好な地域環境の創造に努めます。なお、敷地内の緑化にあたっては、景観に有効な緑の配置となるよう誘導します。
- ◇建築物や施設の建設、改修にあたっては、デザイン的な視点からも検討を加え、地域に調和するような形態・意匠・色彩に誘導します。

◆景観形成のイメージ

- ・大規模施設が立地する場所では、敷地内の緑化等を進め、良好な地域環境の創造に努めます。



【南栄工業団地】



【高浜工業団地】



【鳥取県産業技術センター】

●〈方針-4〉 まちの個性に彩られた美しい公共空間の形成

①道路景観

- ◇在来樹種を主体とした街路樹の導入を積極的に図り、市の「顔」としてのイメージづくりを行います。
- ◇一体感・連続感のある景観形成を図るため、広告物やファサード（建築物の正面）の統一、駐車場の修景等を促進します。
- ◇ストリートファニチャー（屋外装置物）や舗装などの整備にあたっては、地産地消の観点から、地場の材料や技術を可能な限り活用し、地域の風土に根ざした道路空間を創出します。

◆景観形成のイメージ

- ・エコロジカル（自然・環境との調和）で郷土色のある街路植栽の導入に積極的に努めます。



【ケヤキ並木通り(田島地区)】



【旧袋川沿いのコミュニティ道路】



【ついのニュータウン内の街路】

- ・自然の風合いが感じられるよう、地場産材の活用に取り組みます。



【木製ガードレール】

②公園緑地景観

- ◇多様な市民ニーズに応えるため、公園や広場を魅力的なオープンスペースとして整備するとともに、これらのネットワーク化、さらには公園・広場を核とした都市景観の形成に努めます。
- ◇公園緑地は、周辺景観に調和した植栽や修景デザインに努め、野性味のある豊かな緑の創出に取り組みます。

◆景観形成のイメージ

- ・公園緑地は、周辺景観に調和した植栽や修景デザインに努め、野性味のある豊かな緑の創出に取り組みます。



【桜の園(布勢総合運動公園内)】



【ニュータウン中央公園】

③公共公益施設景観

- ◇地域の景観形成の核施設として、建築物のデザインはもちろん、緑化の推進やオープンスペースの確保などに配慮し、先導的に都市景観の向上に努めます。
- ◇大規模な文化施設等は、周辺の景観との調和に配慮しながら、市のシンボルとして個性的な整備に努めます。
- ◇大規模開発や構造物の整備にあたっては、周辺環境に調和するとともに、市内の主要な眺望点からの全体景観への影響にも配慮します。

◆景観形成のイメージ

- ・周辺の景観との調和に配慮しながら、市のシンボルとして個性的な整備に努めます。



【鳥取県立県民文化会館】



【因幡万葉歴史館】



【お城山展望台(河原城)】

④公共サインの整備

- ◇公共サイン(※)の整備にあたっては、平成22年度に作成した『鳥取市公共サインガイドライン』により、周辺の景観に配慮した設置位置や形状を十分に検討して設置します。又、設置された公共サインは適切に維持管理します。

※公共サインとは、歩行者のための「案内・誘導サイン」、目的の位置を告知する「位置サイン」、地域資源などを説明する「説明サイン」、「規制サイン」など公共団体等が設置する標示板の総称。なお、車両系のサインについては、標識令等関連法令等に基づき設置されていますので、公共サインには含みません。

◆景観形成のイメージ

- ・来訪者の視点で、「不安」や「迷い」を感じず、景観にも配慮するため、必要最小限の数を設置し、連続性・顕在性を確保できるサイン施設の整備に努めます。



【鳥取駅前観光サイン】

- ・来訪者が景観や施設を楽しむため、視点場からの景観を妨げないように、設置位置や形状を検討します。



【鳥取砂丘の観光サイン】

●〈方針-5〉 市民との協働による景観まちづくり

- ◇さまざまな機会を通じて、景観の保全や創造に向けた取り組みのPRや情報提供に努めます。
- ◇説明会や景観フォーラム、ワークショップなどを開催し、景観づくりに対する市民意識の高揚に努めます。
- ◇ごみのポイ捨て禁止や落書きの禁止など市民マナーの向上や清掃作業等によって、空間美化を推進します。

◆景観形成のイメージ

- ・説明会や景観フォーラム、ワークショップなどを開催し、景観づくりに対する市民意識の高揚に努めます。



【ワークショップの状況】

- ・市民参加によって、砂丘地や海浜等の清掃に取組み、美しい景観の維持に努めます。



【鳥取砂丘一斉清掃】